

ASEAN 奨学金申請書類記入上の注意

申請書類全般について

- (1) 原則として日本語で記入する。
- (2) 記入は所定のファイルに入力し、印刷の上、提出する。
- (3) 年号は西暦で記入する。
- (4) 氏名、住所、大学名、専攻科名等は省略せず記入する。

「自己申告書」

いずれの設問についても、できるだけ具体的に分かりやすく記入する。

「履歴書」

- (1) 学 歴：卒業した学校を記入する。
- (2) 職 歴：国を問わず全ての職歴を記入する。

「身上書」

- (1) 家族状況欄：
 - ① 父母死亡の場合は、年齢欄に亡と記入し、現住所欄に死亡年月、死亡時の年令、勤務先欄に生前の職業を記入する。
 - ② 配偶者・子・兄弟姉妹がある場合は、洩れなく記入する。
 - ③ 上記以外の親族（例 おじ、いとか等）で日本在住の者がある場合は併記する。
- (2) 経済状況欄：
 - ① 収入・支出別に今後 1 年間の平均月額見込みを記入する。
 - ② 「日本で受けた他の奨学金」は直近のものを記入する。
- (3) 「奨学金を希望する理由」はできるだけ具体的に記入する。
- (4) 「他の団体の奨学金へ応募していないことの確認」は、当財団が重複受給を認めていないことから、念の為確認するもの。

以 上